

# 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

デザイン学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、デザインという特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。具体的には、優秀で創造的な人材を社会に輩出するほか、企業との共同研究や受託研究といった産学連携、個人の創造性・スキルに基盤を置き、知的資産によって価値を生み出す創造的な産業の振興などを通じて社会に貢献することとしています。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的としています。

- 幅広いデザイン能力を持った人材の育成
- 人間中心の視点に立ったデザインに取り組める人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

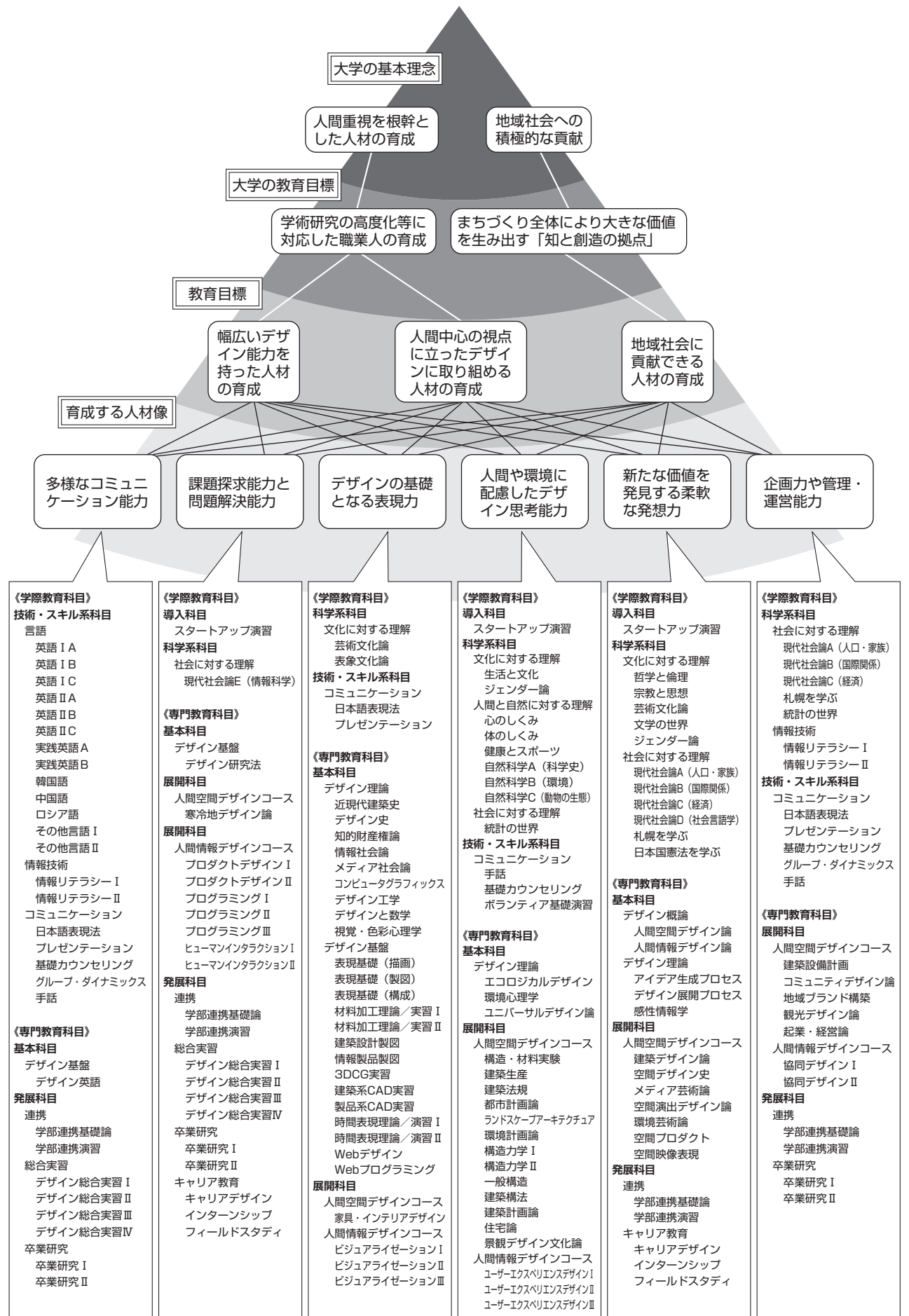
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 多様なコミュニケーション能力
- 課題探求能力と問題解決能力
- デザインの基礎となる表現力
- 人間や環境に配慮したデザイン思考能力
- 新たな価値を発見する柔軟な発想力
- 企画力や管理・運営能力

この教育目的を達成するために、デザイン学部では、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●デザイン学部教育課程概念図(2022年度(編入学生は2024年度) ~2025年度(編入学生は2027年度) 入学生)



## 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

デザイン学部の教育課程の内容は、「学際教育科目」、「専門教育科目」、「自由科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

1年	2年	3年	4年
学際教育科目 導入科目・科学系科目 技術・スキル系科目	→コースに分かれる 展開科目	発展科目	
専門教育科目 基本科目			

自由科目(学芸員課程関連科目)

#### b. 各科目の内容

「学際教育科目」は、看護学部の学生と一緒に芸術の森キャンパスで受講します。大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、人文科学、自然科学、社会科学の基本的な内容を学ぶ「科学系科目」、情報技術など大学での学修に必要なスキル及び語学の習得等を目的とする「技術・スキル系科目」に区分しています。

「専門教育科目」はデザインの基礎的な理論や技術から、より専門性の高い知識や技術、実践的・発展的な知識やデザインの方法までを体系的に理解できるよう、「基本科目」、「展開科目」、「発展科目」の科目群を設けています。

また、学芸員の資格を取得するための学芸員課程関連科目を設けています。なお、学芸員関連科目は自由科目であり、卒業要件単位には含まれません。

#### c. コース制

学生の興味・関心や卒業後の進路に柔軟に対応できるよう、コース制を採用しています。2年前期から以下に挙げる2つのコースに分かれて、それぞれ専門的な知識や技術を身につけることとしています。

「展開科目」において、所属するコースの科目から22単位以上を選択して履修するとともに、他の領域の知識を合わせた複合的な理解のために、自分の所属するコース以外から10単位以上を履修することとしています。

●**人間空間デザインコース**：人間の日常生活を建築設計や地域づくりから支援するデザイン手法の専門教育を行います。本コースでは、基礎的な造形表現はもとより、建築や都市、地域コミュニティのしくみの理解の上に建築設計やまちづくり、地域再生のための知識を加え、高質な建築や都市、地域コミュニティをデザインする素養を身につけます。

●**人間情報デザインコース**：人々の暮らしを快適で楽しくするようなモノやコトのデザインを学びます。本コースでは、デザインの手法や原理だけでなく、芸術、心理学、人間工学、科学技術、メディア創出などを複合的に学修します。これは、デザインの使命である「ヒトとモノ、ヒトと社会の良質な関係」を発想豊かにかつ、具体的に提案できるデザイナーになるためのカリキュラムです。

## 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3) 卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は124単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合計単位数
学際教育科目	11	15	26
専門教育科目	42	56	98
(基本科目)	(24)	(20)	(44)
(展開科目)	—	(32)	(32)
(発展科目)	(18)	(4)	(22)
合 計	53	71	124

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 卒業研究着手要件

卒業研究に着手する<sup>\*1</sup>にあたっては、以下の条件をいずれも満たす必要があります。

- ①上記aに定める卒業に必要な単位数のうち、卒業認定に必要な単位数<sup>\*2</sup>の合計が106単位以上であること。
- ②デザイン総合実習I～IVの全ての単位を修得していること。

※1「卒業研究に着手する」とは、卒業研究Iを履修することです。

※2「卒業認定に必要な単位数」は上記aに示す各区分の単位数を上限として算出されます。総修得単位数が106単位を超えている場合でも、「卒業認定に必要な単位数」を満たさない場合があります。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」、学芸員課程関連科目は含めません。

#### d. 資格

人間空間デザインコースを選択して、国土交通大臣の指定する建築に関する指定科目を修めて卒業することで、次の資格を取得することができます(必要単位数に一定の基準あり)。指定科目はP.91を参照してください。

一級建築士試験受験資格

二級建築士試験受験資格／木造建築士試験受験資格

(上記の他、人間空間デザインコースを選択して卒業し、所定の実務経験を有した場合、1級・2級建築施工管理技士の受験資格が取得できます。)

また、全てのコースにおいて、卒業要件単位とはなりませんが、自由科目として設定している学芸員課程関連科目を修得することで、学芸員の資格を取得することができます。